

広報 かわぐち

発行 新潟県川口町長 青柳 弘
編集 川口町役場企画課
(〒949-75 ☎025889(代)3111)

騎馬リレー

[町民体育祭 8月28日]



「ふれあい」をテーマとした「町民体育祭」は、参加者が1,000人を超え、みんな一生懸命に走り、楽しみました。

町民体育祭	2~3	婦人コーナー	8
老後は子供と暮りたい	4~5	スポーツコーナー	9
郡内議会運動会	6	消防団総合演習	10
成人式・つかみどり大会	7	お知らせコーナー	11~

停電
東北電力
日時 10月6日
午前9時~午後1時
場所 大島と貝ノ沢の一部

社会保険に加入した時、及び会社をやめた時は、速やかに届けをしましょう。届けを怠ると、いざ病気になる時も医療費の全額を、自分で支払わなければなりません。しかも保険料は加入届をしてなかった分についても支払うことになります。また、世帯主の方は、自分の世帯に属する被保険者の資格に異動のあったときは、十四日以内に必

町敬老会
日時 9月15日 午前11時
場所 町総合福祉センター体育館

国民年金には、いろいろな年金の給付がありますが、受けられるのは一つです。例えば、障害年金を受けている女性で、夫が死亡し十八歳未満の子が居る場合、母子年金を受ける資格ができますが、両方は受けられません。また、障害年金を受けていても、六十五歳になると、老齢年金を受

正しい知識 確かな予防



9月はがん征圧月間

人口	6,624人	昭和58年8月1日現在
男	3,246人	
女	3,378人	
世帯数	1,519戸	

国保だより

あなたは、どれか一つの保険に入らなければなりません

健康保険制度には、八つの種類があり、すべて国民はこのどれかに加入しなければならないことが法律で定められています。

加入届の遅れはあなた自身の損失です

ず届出をしてください。福祉課 年金だより

受けられる国民年金は一つです

川口歯科医院 8月20日より開業

ける資格ができますが、この時もある受け取る年金は、どちらか一つです。いずれも自分に有利な年金を選んで、「国民年金受給選択申出書」を提出してください。くわしくは、町民課の国民年金係へおたずねください。

場所 川口町大字川口字前島 (県営住宅前) 医院長 貴船 武

コンバイン 乾燥機の取扱いに注意

秋の農作業安全運動実施中 8月25日 ~ 10月5日

いよいよ実りの秋をむかえ農家の皆さんの喜びもひとしおのことと思われます。町の稲作生育状況も平年に比べ、やや良いということで、まずまずの収穫が期待されております。近年、農作業機械の大型化に伴い事故が増えつつありますので収穫期の機械利用には十分注意してください。

- コンバインの事故例
- エンジンを停止せずにカッター部分につまったワラを取り除こうとして右手人差指から小指まで切断した。
 - 田から次の田に移動中に転倒し間にはさまれて右手の甲から腕にかけて負傷した。

- 乾燥機の事故例
- 乾燥機の過熱により火災となり農作業場一棟、玄米45俵を焼失した。

安全作業で豊かにならう。をお願いします。 産業開発課



▲優勝は逆点で
西川口地区館に輝いた

大声援を送る、中山地区館



選手宣誓
木沢地区館 小林 清氏



入場行進、東部地区館



▲マスゲーム 川口小 190名

第25回町民

体育祭

声援が飛び交い、

走り、がんばった!!

去る八月二十八日(日)、くもり空の中で、第二十五回町民体育祭が催され、昨年優勝チームの東部地区を逆点し、西川口地区館が、優勝の栄冠に輝きました。
午前九時十分、川口中学校グラウンドが吹奏で七つの地区の選手団が入場。開会式において、町長は、「当町は体力づくりモデル地

“ふれあい”広がる
スポーツの輪



▲ 力いっぱい引っぱり合う!!



▲ 綱引き



▲アベック二人三脚リレー

区として、国の指定を受けました。スポーツの輪を通じて、正義・忍耐・最善・協力の精神を養っていただきたい。」とあいさつ。
体育祭のテーマである、ふれあいを主体とした種目が、くり広げられました。
勝負は時の運、相手したいのジャンケンリレー。
一心同体と言いがたい、即席アベックのなわとびでは、ハラハラしたり笑ったり。
得意種目のいかんによって得点表は一進一退。
ベストを尽した参加者は午後四時、サルビアとペコニアの咲き競う中山高原をあとにしました。



▲百足競走リレー



▲小学生持久走



▲水くみリレー



▲ジャンケンリレー



▲地区館対抗リレー
バトンはスムーズ



▲紅白玉入れ
なかなか入らない



▲アベックなわとびリレー



▲馬とびリレー

問4 もしも、あなたの両親が寝たきりになったら。

家族でせわをする 63.7%	施設にたのむ 3.0%	家族と一部、町の福祉サービスや家政婦にたのむ 33.3%
-------------------	----------------	---------------------------------

「施設にたのむ」と答えたものは、30歳代に5.6%、40歳代に6.2%あった。

「家族でせわをする」と答えたものは20歳代に最も多く、83.3%を占めている。

「施設にたのむ」と答えたものは男性のみであった。

問5 もしも、あなたが寝たきりになったら・・・

家族でせわをしてほしい 50.0%	施設にたのんでほしい 19.7%	家族と一部、町の福祉サービスや家政婦にたのむ 30.3%
----------------------	---------------------	---------------------------------

「施設にたのんでほしい」と答えたものは、30歳代の27.8%、40歳代の25%あり、「家族でせわをしてほしい」と答えたものは、20歳代の75%、50歳代の50%となっている。

「施設にたのんでほしい」と答えたものは、男性の24%、女性の17.1%であった。

問6 老後におけるあなたの生きがいは何ですか。

趣味を生かした仕事 40.9%	趣味 28.8%	仕事 24.2%	その他 4.6%
--------------------	-------------	-------------	-------------

率仕活動 1.5%

20歳代では「趣味」が58.4%、30歳代では「趣味を生かした仕事」が61.1%、40歳代では「仕事」が37.5%、50歳代も「仕事」が40%となっている。

問7 今後、老人が人口の多くの比率を占めるようになるが、福祉の負担についてどう考えますか。

社会保障や福祉の充実のためには個人の負担が増えるのはやむをえない 50%	社会保障や福祉の水準を抑えても個人の負担は増やすべきでない 48.5%	不明 4.6%
---	--	------------

「個人の負担がふえてもよい」と答えたものは、30歳代の66.7%。「個人の負担をふやさないと答えたものは、20歳代の66.7%、40歳代の62.5%。50歳代では「負担がふえてもよい」が55%、「負担をふやさないと答えたものが45%となっている。

問8 福祉対策の要望を、次のうちから1つだけ選んでください。

年金の充実 37.9%	生きがい活動を活発にする 28.8%	仕事場の確保とあわせん 21.2%	集会、趣味の施設をふやす 10.6%	不明 1.5%
----------------	-----------------------	----------------------	-----------------------	------------

20歳代は「生きがい活動」が33.3%、30歳代「集会、趣味の施設をふやす」が44.4%、40歳代「年金の充実」が50%、50歳代「年金の充実」が35%とトップであった。性別では男性が「年金の充実」がトップで、40%、「仕事場の確保」がこれに次ぎ32%、女性では「年金の充実」「生きがい活動」が同数の36.6%であった。

町の若者・壮年者100人に聞きました。

老後は子供と暮りたい

“老”についてのアンケート調査結果

生きがいは……

趣味を

生かした仕事

厚生省が発表した平均寿命は、今年も順調な伸びを示し、また世帯は核家族化、高齢者世帯へと移行していることは、マスコミ等で報導されているとおりです。老人の日を契機に、あすはわが身の“老い”について、当町在住の成人、百人を対象に、郵便によるアンケート調査(調査日八月十七日)を行いました。

“老い”への関心度は、四十歳代の女性が100%の回収率と高かったほか、二十歳代は極めて低く、各年代とも男性の方が低いという回収結果でした。

福祉の充実と個人の負担について、負担の増大の賛否は、ほぼ同数という結果でした。

「もしも自分が寝たきりになったら」の問いでは、「施設にたのんでほしい」という回答が三十歳代、四十歳代の人に四分の一もあったのに対し、「もしも親が寝たきりになったら」の問いに対し、「施設にたのむ」と答えたものは、わずか三%に留まりました。

アンケートは、抽出調査であり、この結果で全体を推し計るのは困難ですが、“老い”を見つめる糸口になれば幸いです。

問1 あなたは何歳ぐらいから老人と考えますか。

60歳 21.2%	65歳 28.8%	70歳 47.0%	その他 3%
--------------	--------------	--------------	-----------

60歳代と答えたものは、男性の24%、女性の19.5%であるのに対し、70歳代と答えたものは男性の44%、女性の48.8%であった。

標本抽出数と回収結果

	標本抽出数		回収率 %			
	男	女	計	男	女	計
20歳代	12	13	25	25.0	69.2	48.0
30 "	13	12	25	61.5	83.3	72.0
40 "	13	12	25	30.8	100	64.0
50 "	12	13	25	83.3	76.9	80.0
計	50	50	100	50.0	82.0	66.0

問2 あなたが、老人を意識するのはどんなことからですか。

仕事をやめた時 28.8%	老齢年金の支給が開始された時 56.1%	孫ができた時 13.6%	不明 1.5%
------------------	-------------------------	-----------------	------------

20歳代では「仕事をやめた時」と答えたものが半数を占めているが、30歳代、50歳代では「老齢年金の支給開始」と答えたものが65%を超え、40歳代では年金に次いで「孫ができた時」「仕事をやめた時」が同数の25%であった。

問3 あなたは、老後の暮らしをどのように希望していますか。

子供と同居したい 74.2%	子供と別居したい 24.8%	同一敷地で別棟に住みたい 22.8%	老人ホームに入りたい 3.0%
-------------------	-------------------	-----------------------	--------------------

「子供と同居したい」と答えたものは、40歳代に最も多く81.3%、「子供と別居したい」と答えたものは30歳代に最も多く33.3%、その全員が「同一敷地で別棟に住む」ことを望んでいる。

「老人ホームに入りたい」と答えたものは、20歳代に8.3%、50歳代に5%あった。

フェーン現象の影響で今年、最高の暑さとなったお盆の十五日、町総合福祉センターにおいて第三十三回町成人式が行われました。例年、四月二十九日に行われていたが、①東京の学校や就職した人達が、お盆に帰省することになり、②年々振り袖など豪華率が低下している③若者達の希望は真夏が多い等によりお盆に開かれることとなったのです。同センター会場には、町内の新成人対象者九十四名のうち、男女

新成人を代表し、星野智春君(野田)と関あけみさん(川口)が「今日から社会人の一人として、自分の行動に責任をもち、更に、知性、心身を錬磨し、立派な大人として仲間入りしたい」と明るくあいさつし、お礼として花束を町長に贈りました。新成人は記念撮影をし、町、町議会、教育関係者とパーティーに臨み、アトラクションを楽しみ、なごやかなうちに終了しました。



▲ 平服によるさわやかな成人式 (8月15日 福祉センター)

七十六名が出席。青柳町長は式辞において「来たるべき二十一世紀は君たちの時代だ。個性を持った逞しい大人になって、町の発展に寄与してほしい」とあいさつ。町議会議長が祝辞を述べ、成人代表の関美樹子さん(川

成人式

真夏の太陽が

20歳を祝福

8月実施は初めて



涼味満点の「川魚つかみどり大会」(主催・魚沼漁業協同組合川口支部、後援・町観光協会、男山漁場)が去る十四、十五日の両日、男山漁場の魚野川と相川川の出合いで行われ、親子づれなど約六百名が猛暑の中、一時の涼感を味わいました。(写真)

8月14・15日 男山漁場

あふれる、一時の涼感

川魚つかみどり大会

川幅10m、長さ約100mに仕切られた場所に、アユ・ニジマス・ハヤ・コイ・ナマズなど一回毎に、約二、〇〇〇匹が放された。主催者の笛を合図に親子づれが一せいに飛び込み、歓声をあげながら、川魚を追って掛けたつかみ取りに夢中。大きなアユを手にとり、早速母親に見せる子供、魚がつかまらずうろろする大人。三十分ほ

どすると多い人で二十数匹もの収穫があり、皆んな満足げな表情を見せていました。今年初めてのつかみ取り大会は、①お盆の帰省に合せ、昔なつかしい風情を楽しみ、自然を守り、理解してもらおう。②親子が一緒に、自然とのふれあいを通じ、青少年の健全育成に役立てれば、③観光立町をめざし、民間の活力を引き出す等の目的により計画されたものです。子供たちは「ほんとうにおもしろかった、毎年やりたいなあー」。川口町はほんとうに変わりました。川口町はほんとうに変わった。特に交通網は素晴らしい。この催しは私たちの昔を思い出させてくれ、楽しく過ごすことができ、みやげ話の一つ増えた」と喜んでおりました。

“友情”の炎と大きな輪 親子が自然を満喫する



中山高原山彦ツアー

＝熱い鉄板で、ジュージュー焼きたてのジンギスカンの味が、腹わたにしみわたり、カラオケが中山高原にこだました。＝ 県観光キャンペーン実行委員会を通じ、町が参加を呼びかけた、やまびこツアーの第一回目が8月20日から21日にかけて、中山高原キャンプ場で行われました(写真) 国鉄やマイカーでかけつけた参加者は柏崎、六日町、十日町、長岡等から、テントサイトは満員御礼。チビっ子たちが始めた「メダカの兄弟」の踊りと歌が、場内大合唱となって、キャンプファイヤーは最高潮。ステージのバックにセットされた「友」の字に火が入れると参加者80名の心にも「友情」の炎が赤々と点火。食べて歌って夜もふけると、それぞれのテントで休息。小鳥のモーニングコールに目覚めると、前夜の疲れも見せず早速虫とりに興ずる子供たち。朝食後には大声大会を楽しみ、「ヤッホー」と一声。1位は115ホーンを記録し、認定証と賞品が手渡されました。次回は9月3～4日です。

問9 あなたは、老後も川口町に住みたいですか。

はい	いいえ
75.8%	21.2%

どちらとも言えない 3.0%

「はい」と答えたものは、20歳代、30歳代とも66.7%、40歳代では81.3%、50歳代では85%であった。

性別では「いいえ」と答えたものは、男性が20%、女性が22%であった。



親子三世代同居 わが家は楽しいさわやか一家

中山 古田島睦子さん

「世代の違う家族が一語に暮すこともプラスが多い。」といわれるお嫁さんがいます。八月十二日現在、わが町には親子三世代同居の家庭が十組ほどある中、中山の古田島博英氏長男博史さんのお嫁さん、睦子さんをおたずねしました。

Q お勤めはしていませんか。
A 勤めていません。家族の食事作りをまかされています。
Q どんな料理が得意ですか。
A おもに自宅で作れた野菜を使って、あえ物や酢の物をよく作ります。家族の誰れもが好む調理法を、工夫しています。
Q 外に勤めに、出たいとは考えませんか。
A 家族の健康を預る仕事は大切だと思っていますので、勤めたいとは思いません。仕事の進め方だけで自分の時間も作れますし。
Q 親子三世代同居というのはどう

ですか。
A お客さまが多い家ですので、子供に社交性を育てることができ、年寄りとの同居は子育てにプラスです。私も年をとったら孫たちとにぎやかに暮らしたいです。

楽しそうに競技は進む… 親善の成果あがる

郡内町村議会議員運動会



さる八月二十五日、町運動公園において、第八回郡内町村議会議員親善運動会が行われました。(写真) 郡内七町村の議員と、事務局から百六十名が参加、各種目に挑戦、得点を競いました。

心は一位を走っていても、脚は思うにまかせない一場面もあり、

プール完成

泉水小学校



当町、上川地区の泉水小学校(大塚校長・児童数94名)に、このほど新しいプールが完成し、子ども達は大喜び、連日、練習に励んでいます。写真 このプールは、25メートル4コースで事業費は2,600万円。旧校舎にあった、20メートル4コースのプールは、町営プールとして、地区民に利用されることになりました。

応援席から熱い声援がとんでいました。成績順位はともかく、この会の目的である「親善」の成果は極めて大きいものがあつた一日でした。

国分寺スポーツ少年団再来町



＝健康と心のふれあうスポーツの町へ一歩前進＝ 国分寺市スポーツ少年団一行(60名)は昨年に引き続き、8月19～22日、サッカーの強化合宿のため再来町し、当町スポーツ少年団との再会の約束を果たしました。昭和55年、スポーツ町宣言を行って以来、町外の方々からも、町総合運動公園を有効に利用してもらおうと、首都圏を中心に、働きかけが実り、定着化しつつあります。

スポーツの町宣言

9月、10月上旬の予定

- ◎町野球選手権大会〔町野球協会〕
日程 8月30日～10月16日
時間 いずれも午後7時半～9時半
場所 町運動公園
その他 トーナメント方式・参加24チーム
- ◎町長杯争奪野球大会 ベスト8による決勝戦
9月4日 運動公園
(町民体育祭が延期された場合、9月25日)
- ◎昭58 体育スポーツリーダーズスクール開催
〔町教委・町体協〕
スポーツ、レクリエーション活動推進のため指導者養成及び、充実強化を図ることを目的に、9月から11月にかけて4回にわたり実施します。
9月9日(金) 午後8時～
第1回目
講演 「スポーツを通じて」
講師 久保田三知明氏(元オリンピック選手)
※一般町民の方も歓迎。参加申込みは前日までに町教委へ。
- ◎町民軟式テニス大会〔町公民館〕
日時 10月2日 午前8時半～
場所 町運動公園
申込み 9月20日までに町教委へ。
- ◎バレーボール、新チーム募集
〔町バレーボール協会〕
職場毎の新チーム結成し、協会に参加願います。
(現在協会加入 5チーム)
申込先 町バレーボール協会事務局(役場内 広井津一)

ベスト8決定される

町長杯争奪野球大会

さる七月三日～八月二十四日の間、早朝、ナイターと行われ、接戦の末、左記の八チームが決定されました。

Aブロック	ホープス
Bブロック	生越キラース
Cブロック	酒巻製作所
Dブロック	ハリケーン
	アンサーズ
	川口農協

男子六人制	川口中学校体育館
優勝	川口排友会
準優勝	Y M C A
女子九人制	堀之内バレークラブ
優勝	川口中学校A
準優勝	

七月三十一日
親善バレーボール
カーニバルズ
川岸町

ヤング紹介⑮

一人旅の好きな Uターン嬢

和南津 覚張佐知子さん

覚張さんは、この春からアルプス電気㈱小出工場に勤務しています。

Q 今の仕事はいかがですか。
A まだ2カ月たらずなので、仕事を覚えるのに精一杯です。

Q 今、やってみたいことは。
A ウグイス嬢…。

Q 行きたいところは。
A 礼文島。海が見える丘でのんびり寝ころがっていたい。

Q 趣味は何ですか。
A 1人旅。まだ一回しかやってませんが、どんどん行ってみたい。

Q 理想の異性像は。
A 頼りがいがあって話を聞いて飽きない人…かな。

Q 結婚についてどのように考えていますか。
A 友達や知人の結婚の話やうらやましく思うのでいい人がいたら早く結婚したい。

Q 体にいいことやっていますか。
A 会社のスポーツ大会で、チアガールをやるので、練習しています。

Q 西暦2,000年の自分は。
A 結婚できていれば平凡な3児のたくましい母。

Q 町への要望は。
A 画期的な町づくり。

Q 最後に自己PRをどうぞ。
A 今年4月、東京からUターンしてきました。よろしくをお願いします。

- ### 川口勢大活躍
- #### 郡小学校 親善水泳大会
- さる八月九日、守門村、上条小学校において、第十七回北魚沼郡小学校親善水泳大会が行われ、当町代表の田麦山、川口勢が大活躍し、上位入賞を果たしました。
- | | | |
|---------------|------------|------------|
| ▽二百メートル自由型リレー | 五年男子 | 田麦山小 |
| 優勝 | 田麦山小 | |
| ▽五十メートル背泳 | 五年男子 | 大洲公宏(田麦山小) |
| 二位 | 津端健治(川口小) | |
| ▽六十メートル背泳 | 四年男子 | 関高男(川口小) |
| 四位 | 関高男(川口小) | |
| ▽百メートル背泳 | 五年男子 | 大洲公宏(田麦山小) |
| 二位 | 大洲公宏(田麦山小) | |
| ▽五十メートル平泳 | 五年男子 | 津端健治(川口小) |
| 三位 | 津端健治(川口小) | |
| ▽六十メートル平泳 | 五年男子 | 大洲公宏(田麦山小) |
| 四位 | 大洲公宏(田麦山小) | |
| ▽五十メートル平泳 | 五年男子 | 大洲公宏(田麦山小) |
| 三位 | 大洲公宏(田麦山小) | |

住宅統計調査にご協力ください

10月1日

住宅統計調査は、我が国における住宅及び世帯の居住状況の実態を調査し、住宅関係諸施策の基礎資料を得ることを目的に、昭和23年から5年ごとに行われています。

本調査は、抽出調査であり、今回は岩出原、山ノ相川団地、相川口と川岸の一部の地区と大谷内が対象となりました。ご協力をお願いします。

むし歯予防教室

町内保育所

さる八月二日、町内三保育所において、県歯科保健協会主催の、むし歯予防教室が開催されました。講師は、本田歯科衛生士。園児、保母、保護者あわせて二二二名が参加し、いっしょに勉強しました。

子ども向けの紙しばい「逃げた歯ぶらし君」を見たあと、模型の歯を使って、正しい歯のみがき方を習いました。

第三部は保護者を対象に、おやつとの与え方、乳歯むし歯の処置などの講話がありました。

当町における三～五歳の幼児のむし歯罹患率は、三歳で八九・七%、四歳で九二・六%、五歳で九四・四%と高い数字を示しています。

乳歯のむし歯は軽く考えられがちですが、放っておくと永久歯の歯並びを悪くしたり、不正咬合の原因にもなります。

▲8月2日 西川口保育所にて

栄養士の資格を生かしたい

ようこそお嫁さん⑤

山崎久美子さんは、昨春秋に東京都から相川三地区に、嫁がれました。

日本ベアリングにお勤めのご主人とは、学生時代同じアルバイト先だったことが結婚のキッカケ。

Q 都心から新郷に来られることにためらいはなかったですか。
A 母を説得するのに時間がかかりました。

Q 今の生活に、お勤めの経験は生きていますか。
A お金をいただいて花嫁修業をさせてもらったような気がします。尊敬できるリーダーの方が

Q 今のお仕事をしてみたいか。
A 従業員数、千人を超す総合食品製造販売会社の副社長秘書をしていました。腰かけと呼ばれないよう一生の仕事のつもりでやっていました。

Q 今のお勤めは、お勤めの経験は生きていますか。
A お金をいただいて花嫁修業をさせてもらったような気がします。尊敬できるリーダーの方が

Q 今のお勤めは、お勤めの経験は生きていますか。
A お金をいただいて花嫁修業をさせてもらったような気がします。尊敬できるリーダーの方が

だれでもできる応急手当③

三角巾

手と足

三角巾を広げ、底辺の中央に患者の手首や足首がくるように置きます。次に頂点の部分を折り返して甲の上のせ、両端を交差させて手首、足首で結びます。

腕

ひじを頂点の側、指先を底辺の側にして、底辺の中央より少し前方に腕を当てます。次に、胸に接する方の端を反対側の肩に回して、首の後ろでもう一つの端と結びます。頂点は前に折り返して安全ピンで止めます。

Q 再びお仕事をもちことを考えていますか。
A ゆくゆくは、栄養士の資格を生かしたいと思っています。当分は育児を最優先に考えていきます。

Q こちらの地域性では何を強く感じましたか。
A 隣人関係をとても大切にしていると思います。

Q 行政に対しての希望などありましたら。
A 今のところよくわかりません。

|| おかあさんは畑仕事、お嫁さんは、台所仕事と分担を決めているとか。秋には赤ちゃん誕生でさらに忙しくなる山崎家です ||

町内 日頃の訓練を披露

町消防団総合演習

「想定、火点前方の赤旗、水利右後方自然水利、手びろめによる二重巻ホース、二線延長」
操作 始め

さる二十一日(日)、川口中学校の校庭において、町消防団総合演習が行われました。(写真)
町消防団員、来賓の三百名が参加、「分列後進」「ポンプ操作」「放水演習」など、日頃の訓練ぶりを披露しました。



無火災千日以上(一、二四〇日)達成の地区として第一分団(東部地区)が表彰されました。
尚、第二(和南津)、第六(木沢)、各分団は建物無火災千五百日以上続いています。

広井福一氏(相川一)



県陸協から 功労者表彰

さる七月十七日、広井福一氏が県陸上競技協会から、功労者表彰を受けました。

広井氏は、自らスポーツ愛好家であり、永年、中越・郡・町における陸上競技大会に審判員として活躍を続け、最近の後進の育成にも努め、功績が大きいと認められたものであります。

トランポリンを 楽しませるか

このほど、町では体力づくり国民運動モデル市町村の指定に伴う、体力づくりの一環として、トレーニング器具「トランポリン」を購入。夏休み中、巡回教室を実施し、各小学校四～六年生約百名が、楽しめました。(写真)
トランポリンは、人間が空中に跳び上がりたいという欲求を十分満たしてくれる器具です。
ストレス解消、筋力強化、若さを呼びもどしてくれる、体力づくりに最適な運動です。
跳躍運動ですから、全身持久力、心肺機能の高揚も顕著です。美容体操をはじめ、内に閉じこもり気味の身障者にも、明るさを取りもどし、機能を回復させることも可能です。



トランポリンの基礎練習

最初は、必ず指導員の指示によること。一回の跳躍時間は一分以内とし、最低五分以上が必要。さあ、あなたも空中で泳ぎ回ってみましょう。
申込先
五名以上一組で教育委員会へ

シエーブ・アップに...

シエーブ・アップ、健康増進、体力アップに左記のトレーニング器具もご利用ください。

- ① ぶらさがり健康器具
 - ② ローイングマシン
 - ③ スキートレーナー
 - ④ スタイルリーマシーン
 - ⑤ 自動マッサージ器
 - ⑥ 持久走計
- 自転車に乗り、地図を見ながら町内一周できます。
設置場所
町総合運動公園 体育館 二階
申込先
同公園 管理棟
☎ 四一七一

検察審査会制度

長岡検察審査会

「交通事故、詐欺その他の犯罪で被害を受けたのに検察官が犯人を裁判にかけなかったのは、ふにおちない」。

「選挙違反や汚職等で大きな疑惑がもたれた事件なのに、告発しても検察官が起訴しなかったのは納得できない」。

こんな不満のある人のために検察審査会制度があります。審査会は、市町村の選挙人名簿からくじで選ばれた十一人の審査員が、民間人を代表し、住民としての健全な良識に従って、検察官の不起訴処分を調べなおしてくれる民主的な国の機関です。

相談や審査の申し立てに費用はいっさいかかりません。お気軽に左記にご相談ください。

長岡市三和三丁目九番地二八

裁判所構内

長岡検察審査事務局
☎ 〇二五八―三五―二二四一

9月は心身障害者 雇用促進月間

心身障害者の皆さんへ
身体に障害のある方が就職を希望されているとき、安定した職業に就いていただけるように、ご相談に応じます。就職希望の方は速

'84 県民手帳 予約受付中

▽たて12cm×よこ8cm (鉛筆付き)

▽内容

県勢要覧・市町村の面積と人口などが一目でわかる最新資料。
県管内図、年齢早見表、各月の行事予定表および日曜日のほか、各月のとびらに県内の文化・行事や花暦など掲載。
申込み期限
九月二十日
申込み先
町役場 企画課

交通安全教室

東部保育所



ミニムー君と一緒に横断歩道を渡る

さる8月9日、東部保育所前において、園児を対象に県のゆきつばき号による交通安全教室が行われました。

はじめに、小千谷警察署員の扮する腹話術を見て、人形のふしぎな語りかけに、園児たちは首をかしげながらも「ウン」「ウン」とあいづちを打っていました。

続いて、映画「ふじぎなオルゴール」を映写。子ども達のなじみのタレントが声のふきかえをした人形劇でしたが、おもしろさや画面の美しさに、すっかり見入っていました。

最後に、道路で正しい歩き方をしてみようということになりました。署員がぬいぐるみをかぶったミニムー君になって、横断歩道の歩き方などのお手本を示しました。

子ども達のなじみやすい交通安全教育、大きな成果が期待できそうです。

町史こぼれ話 15

江戸時代の旅は...



▲泊り宿の様子(中林家文書より)

江戸時代の旅はどんなものだったのだろうか。弥次郎兵衛、喜多

八の「東海道中膝栗毛」のようにこっけいな旅もあるが、そうそう楽しい旅ばかりではなかった。旅と言えば神社仏閣の参詣が主でそれも一生に一度行けばよい方であった。壇那寺発足の通行手形をもらい、五人とか十人で仲間をつくり神社仏閣を回ったものらしい。途中で病死したり、「護摩の灰」を押し売りされ金品をだまし取られることもあった。堀沢政栄家文書、文久二年の道中記によれば、正月行事を終え六人の仲間

と西国三十三番札所めぐりを計画し、雪の中出発して四月に帰へっている。四ヶ月間の旅は歩くのが主体であるが「かこ」「馬」に乗り、川舟に乗り橋を渡るに橋銭を払うなどしている。勿論酒も飲みごろそうも食べたと思われる。経路は一旦小千谷に出て柏崎を通り富山、福井の北陸回りであった。この「道中記」では一月二十日に出発し、二見が浦へ二月十二日に着いたとある。京都、大阪や四国にも足を伸ばしている。南都猿沢の池に泊り三三〇文、案内人を雇い八八文を支払っている。けっこう楽しい旅をしているように思われる。旅はよく人生にたとえられるがこの時代見聞を広めるに多いに役立った事であろう。

慮なく、小千谷職業安定所に申し出てください。

。事業主の皆さんへ

就業意欲の旺盛な身体障害者、精神薄弱者の方々が生きがいのある仕事を求めています。各種の雇用奨励制度がありますので、これを十分に活用され、心身障害者の雇用の促進をお願いします。

なお、心身障害者の雇用についてのご相談は安定所にお願います。

小千谷公共職業安定所

☎ 〇二五八―二二四四一